



学校生活からみえる

外国にルーツのある子どもたちの抱える課題

～スクールソーシャルワークの視点から～

【講師】佐々木千里さん（スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー）

プロフィール：社会福祉士、スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー、日本学校ソーシャルワーク学会理事。著書に、『子どもへの気づきがつなく「チーム学校」』『子どもが笑顔になるスクールソーシャルワーク』（共著）等。

スクールソーシャルワークとは：

「問題を抱えた児童生徒に対し、当該児童生徒が置かれた環境に働きかけたり、関係機関等とのネットワークを活用したりするなど、多様な支援方法を用いて、問題解決への対応を図っていくこと」（文部科学省）

【日時】2017年2月19日（日）13:30～16:30（受付13:00～）

【場所】大阪市立阿倍野市民学習センター 第2研修室

（大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階）

<http://osakademanabu.com/abeno/access>

地下鉄谷町線「阿倍野」駅⑦出口より直結、
御堂筋線・JR「天王寺」駅より徒歩8分、
近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅より徒歩8分



【対象】外国にルーツをもつ子どもの教育支援に関わっている方・関心のある方、学校教職員、地域の支援者等

【定員】50名（先着順）

【資料代】500円（おおさか子ども多文化センター正会員は300円）

【主催】NPO法人 おおさか子ども多文化センター

【申し込み】NPO法人 おおさか子ども多文化センター

名前、所属、住所、電話番号、メールアドレスを記入の上

e-mail: osakakodomo@gmail.com

FAX: 06-6586-9477 まで

資料準備のため2月10日までにお申し込みください。

